

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業			事業番号	014-018
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
		寄与するKPI	有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法					
5	事業開始年度	昭和 15 年度		点検年度	令和 7 年度		

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各保健センター・子ども育成課
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	妊産婦・乳幼児と保護者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	妊産婦や乳幼児、保護者等が正しい知識を身につけることで、健康を保持・増進し、保護者が安心して子育てをすることで子どもが健やかに成長発達できるよう支援する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援が必要な対象を早期に把握し、適切な支援につなげる。(妊娠届出時の全件面接や関係機関との連携など)</li> <li>・妊娠期、乳幼児期に保護者や家族を含めた個別の保健指導や育児相談を実施。(保健師の家庭訪問、新生児訪問、助産師による育児ひろば、宿泊型産後ケア事業、妊婦や乳幼児への歯科、栄養相談等)</li> <li>・集団を対象に健康教室や情報提供・啓発等の実施。(パパの育児ひろば、妊婦教室、離乳食講習会、学校や地域と連携した思春期教育、地域での健康教育など)</li> <li>・子育ての孤立予防、仲間づくりの支援。(赤ちゃん広場、育児サークル、同じ悩みをもつ方の集いなどへの支援)</li> </ul>
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人・母子衛生研究会 一般社団法人・大阪府助産師会 産前産後ケアセンター 高石市立母子保健センター あいっこ助産院
10	公民連携・協働事業	

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 保健師の妊産婦訪問延人数	人	目標値	2,200	2,200	2,000	2,000	
		実績値	2,101	1,803			
		達成率	96%	82%			
当該指標を選定した理由	妊娠期から出産後に至る切れめのない支援の実施に向け、個々の健康課題に即した保健指導の取り組みとして活動の指標となるもの。						
目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接や本市に転入された妊産婦面接時のアセスメントにて継続支援が必要と判断した方や、医療機関等から要養育支援ケースとして地域での継続支援が必要と判断された方の数から積算。						
12 活動指標(成果を上げるための手段)	%		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	100	100		100
			実績値	100	100		
達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由	切れめのない子育て支援のスタート地点である妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を確実に実施し、支援が必要な対象をもれなく把握するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を対象者全世帯に実施する。						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業	事業番号	014-018
-------	-----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳					
事業費 (a)	27,337	24,547	29,892	30,583	35,071
国支出金	1,599	1,644	2,416	5,518	6,188
府支出金					48
市債					
その他（ 広告収入 ）	484	475	475	545	545
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	25,254	22,428	27,001	24,520	28,290
14 人件費 (b)	10,660	9,157	11,359	11,359	10,293
15 年間経費(c)=(a)+(b)	37,997	33,704	41,251	41,942	45,364

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
		R2	R3	決算	予算			R2	R3	決算	予算	
16	報償費	R2	決算	8,709	8,709	8,709	役務費	R2	決算	942	942	942
		R3	予算	11,443	11,420			R3	予算	146	138	
	需用費	R2	決算	6,699	6,154	6,699	使用料及び賃貸料	R2	決算	96	96	96
		R3	予算	6,772	6,007			R3	予算	313	313	
	委託料	R2	決算	13,158	7,640	13,158	備品購入費	R2	決算	482	482	482
		R3	予算	15,134	9,149			R3	予算	342	342	
	報酬費	R2	決算	252	252	252	負担金、補助及び交付金	R2	決算	231	231	231
		R3	予算	420	420			R3	予算	107	107	
	旅費	R2	決算	14	14	14		R2	決算			
		R3	予算	394	394			R3	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 保健師の妊産婦訪問延人数	人	2,101	1,803
② 上記①にかかる年間経費	千円	33,704	43,579
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	16,042	24,170

備考（算出についての説明等） 8箇所保健センター保健師等が対象を個別に訪問した実績値から積算。

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の予防対策として、他者との接触を避けるため等の理由から訪問希望者数は著しく減少し、単位当たり経費は上昇している。家庭訪問の方法以外に、電話連絡等の手段による対応を行い、情報提供や相談支援を実施した。</p>
----	--

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>妊娠期から乳幼児を育む親子が安心・安全に育児を行い健康に過ごすためには、個々の課題に予防的にかかわり、誰もが抱えやすい心配や負担感に寄り添いながら、必要とする時に身近な場で相談支援が受けられることが必須であり、当事業を実施する意義は大きい。特に、社会全体がコロナ禍の中で健康を脅かされる大きな不安がある中、個別支援対応で様々なアプローチ方法から正しい知識の提供や相談支援を行う当事業が果たす役割は重要である。</p>
----	---